

目次

序文 石井 宏

第1章 世界基準のガイドラインと日本の現状を 歯内療法的観点から比較・考察する

I	研究と臨床	008
	1. 原因解析に関わる研究について	
	2. 診査に関わる研究について	
	3. 予防に関わる研究について	
	4. 治療に関わる研究について	
II	歯根破折歯の接着・再植術について	013
	1. この論文から読み取れる事	
	2. 接着・再植術を希望する患者への対応	

第2章 垂直性歯牙破折

I	垂直性歯牙破折とは	020
II	垂直性歯牙破折の増加	021
III	“クラック”と“破折”について	021
IV	垂直性歯牙破折の診査・診断の意義	022
	症例1 (分離した破折片が視認できた症例)	
	症例2 (破折の疑いで抜歯をすすめられた症例)	
V	垂直性歯牙破折の分類	024
VI	垂直性歯牙破折の分類名	025
	1. クレーズライン (Craze Lines)	
	2. 咬頭破折 (Fractured Cusp)	
	3. クラックトゥース (Cracked Tooth)	
	4. スプリットトゥース (Split Tooth)	
	5. 垂直性歯根破折 (Vertical Root Fracture)	
VII	各診査方法	026
	1. 歯科的既往	
	2. 問診	
	3. 視診	
	4. 触診	
	5. 根尖部歯周組織の検査	

6.	咬合圧検査	
7.	歯髄生活性検査	
8.	ポケット検査	
9.	エックス線検査	
10.	補綴物の除去	
11.	染色	
12.	透過光検査	
13.	楔力検査	
14.	バンディング検査	
15.	診断的外科処置	
VII	クラックの典型的な兆候と診断における困難性	037
IX	垂直性歯牙破折の診断とマネージメント	038
1.	クレーズライン (Craze Lines)	
2.	咬頭破折 (Fractured Cusp)	
3.	クラックトゥース (Cracked Tooth)	
4.	スプリットトゥース (Split Tooth)	
5.	垂直性歯根破折 (Vertical Root Fracture)	

第3章 水平性歯牙破折

I	概論と分類	070
II	水平性歯牙破折全般の診査ポイント	071
III	各論 病態と治療法	071
1.	(1) 亀裂、エナメル質破折	
2.	(2) -A エナメル質象牙質破折 (露髄を伴わない)	
3.	(2) -B エナメル質象牙質破折 (露髄を伴う)	
4.	(3) 歯冠歯根破折	
5.	(4) 歯根破折	

第4章 症例集

垂直性歯牙破折.....	112
水平性歯牙破折.....	128

参考文献	132
------------	-----